

認定されたストーリー

タイトル 近世日本の教育遺産群 —学ぶ心・礼節の本源—

分類 シリアル

所在自治体 茨城県水戸市、栃木県足利市、岡山県備前市、
大分県日田市

ストーリーの概要

我が国では、近代教育制度の導入前から、支配者層である武士のみならず、多くの庶民も読み書き・算術ができ、礼儀正しさを身に付けるなど、高い教育水準を示した。これは、藩校や郷学、私塾など、様々な階層を対象とした学校の普及による影響が大きく、いち早い近代化の原動力となり、現代においても、学問・教育に力を入れ、礼節を重んじる日本人の国民性として受け継がれている。

主な構成文化財



旧弘道館（水戸市）



足利学校跡（足利市）



漢籍『礼記正義』（足利市）



旧閑谷学校（備前市）



咸宜園跡（日田市）



釈菜（備前市）

問い合わせ先

水戸市教育委員会事務局教育部歴史文化財課世界遺産推進室世界遺産係

茨城県水戸市笠原町 978-5 TEL : 029-306-8132 FAX : 029-306-8693 E-mail : isan@city.mito.lg.jp